

令和3年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山国際大学

代表学生：藤田 瑞月

指導教員：佐藤 綾子 教授

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>富山市教育旅行誘致事業について 「富山で感じる日本の歴史と未来像」</p>
<p>研究概要</p>	<p>富山は住みやすい街として知られている。教育旅行を通じて富山の自然災害や病気との闘いの歴史や、それを克服し環境都市を目指す姿につき学ぶことは、日本の将来を考える良い機会となると同時に、地域の観光産業の活性化にも貢献するものである。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>まず、教育旅行市場の現状を整理するために、関連統計や教育旅行プランの現状調査、富山市観光政策課や観光業界の担当者の方々へのヒアリング調査を実施した。その結果、①コロナ禍において学生が小グループで自発的に行動するプランのニーズがあること、②教育旅行商品は教員、学生という2つのニーズを満たす必要があるものの、現行商品の多くが教員をターゲットとしていると思われることが明らかになった。</p> <p>そこで、学生ニーズを満たし、かつ教育旅行の対象となりうる観光資源という視点で現地調査を行った結果、新たな観光プラン開発ではなく、既にあるプランを「学生目線」で紹介することで、プランの価値を高められるのではないかと考えるに至った。</p> <p>今後は教育旅行の対象となるプランを絞り込み、「学生目線」のプラン紹介媒体の作成につき検討を進める。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>まん延防止等重点措置の影響により、視察予定だった施設が休館となり、訪問時期が変更となった。</p>



小グループ・体験型観光地候補視察（野外活動型）の様子（立山グリーンパーク吉峰）



小グループ・体験型観光地候補視察（市内体験型）の様子
（池田屋安兵衛商店における丸薬製造体験）



小グループ・体験型観光地候補視察（市内体験型）の様子（人形絵付け体験@民族民芸村）